

日の校長韓雄の東合せで六日全難に行はれる。愛國日々 **報命指導に一層の努力と著心を掘ってあるが去る二十七** 國日に十六萬の師弟が ** こといふ食物経済にもなり非常に有意義な命でとして来っといふ食物経済にもなり非常に有意義な命でとしてはせれば敵の飛行機を駆も墜せるほどの強い力を観浄出 のお小遣ひの 節約献金を集めて 高射初等學生は 一銭といふ まあそれ 〈教 員は一人十錢、中等學生は二錢、 も積れば山となる。僅かなものでも物が一致して力を合 機関銃一台を献納すること 協力一致の實典教訓

工場勞働者の

代表と懇談 時局と京畿道

秋四千二百人の破職段を始め四百三十餘の初等原牧生徒 桃の試的の相談が縄まりその案を練つてみたが愈よ二日 を期して京城道内和五百枚の全被聯直生徒の手で明本語 大子原則が探より提りを宣急に探し、筆生も驚致。 軍兵戦闘の (勝人) が持ちべく運動中のは既に(解文、二月重党員部に献納した、勝人」が対すべく運動中のは既に(解文、二月重党員部に献納した、

ラボー部線を滑り載りして海峡子 百名に上りこれ等の人々ご戦地に 騒ぎ、真山の仏場が、唯一の歌歌 生島 保閣線校府官は現在将子二 無子の成士として北文の天地を馳こる際は全く訳ぐましいものがある 畜産技術官が献納

重要何多へ除な器材費として献金國のためだと五十四を駿田、二日

き中斐のある仕事が出来るのも御「香等に布分籍議院の勘言を傳達仏 下は、軍生 同はこの非常時に働 | 微磁器透明を開いて所数線工物験

養すべく先づ工場長交は人事係主 ふるかと被私奉公の國民精神を訴 各その採場に精動して銃後回民力

専門家氣取で軍政に口出

何應欽の歎息實現か

ら飛出しては寛原附近の明空師地日本東爆戦の廊を見渡り、その飛出しては寛原附近の明空師地日本東爆戦の部を見渡り、その時間に大流石と同様して記録を学けてあっか日

西安事権で何歴歌、単位などの伝統の単二門家を始の國民域所要。神理所を設け一かどの東京神楽に改領するといふ有様だ、さきに

事務場に飛行機の砂片など接込んで成門家と言取つたり、父軍事

四萬除人に對し時局の認識を深め 工芸学師者(皆登工理を除く) 見。道では低報の如く道内各種は

低等の首勝者の質問を求め、時局

底させらべく、計概をすすめても

時局講演の聴衆

否もわれもと献金 府民館の感激風景

立つ改習に版 藤泉

建國旗造「かちどき」 が素明らし

であった。年前も時から年度も時代では、100mmでは、100mmでは、100mmであるが、年前も時代では、100mmでの発生でし、100mmでは、100mmであるが、年前も時からからない。100mmであるが、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、10 非常時女性 郷信局正説 馬局の交換がたちはコードミュ手 長に十三氏が変現となり三日午前 海の皇祖に對し蹴螂の電影と命行・ 朝鮮人民間有力者對金製民を委試 十三百萬民衆を代表し北文及び上

半までの作業にもの場合はい非常に見量度問題として、日師蔵権兵部「千名の参列署を見て譲であるが本土までの作業にもの権利。」

も井原則が集つたが由にに観象措 軍事後援職盟に結准された。 飲を献金にと結准するの既用、総一た。これら賦用の金融は三日京地飲を献金にと結准するの既用、総一た。これら賦用の金融は三日京地の作もあつ

愈々あす神宮大前で

丸山大佐の遺骨は 龍山驛から出發

て通學の便を謂ると共に一般報告を運搬、各通學生の列車を指定

○○四列車(京城設年後五、… 名六四列車(京城設年後五、… 名六四列車(京城設年後五、… の) ◆餅店縣以南齐縣行の者一 の) ●餅店縣以南齐縣行の者一 研写構以館の製より乗車の書。 「の)水原飲支港機間へが解され、近い。本とは同様の子作用四時 「本車の名無が利車(水原鉄年町)五分点を購取利車で非別時 「本車の名無が利車(水原鉄年町)五分点を購取利車で割すること。 はようた重くなどまた。近日が利率でおります。 はようた重くなどまた。四日年前十五十十 | 列車(京政者年前七、C | 財五分平域へも十名の戦傷者が下

全員赤フンドシを締めて奮鬪

貫から戦いに縁起のい

その個食べても甘い

勝果は携帯に便利で

金谷前中谷里四六四郎聖明方に二一段。『日本記書取調への指来、朝田前は話』観音前は外祖國郡「大門町」の一四八楽生窓院上祭に 名を殺傷

|| 一日子明二 || 入り監督で既に軍邸を貢はせた上院設年明末 || 日午明二時ごろ一名の存滅が押し

長女四五つ一を鎌で数ヶ所断りつ け修殺して逃走した、所轄署で目

本 **青** 大日 電板と共に戦々のか 「丹心報阚赤何國」と名のか 「丹心報阚赤何國」と名のか 「丹心報阚赤何國」と名のか 「丹心報國赤何國」と名のか 「丹心報」の本部には

職績を記した赤い六尺

の快男子でもある、愉快なのは同 別上であるが一直また風遊心のあ

際にも出動、数々の武動を頭した。尤も記役の開北礁が飛ばまた記し 5名村部院長は第一次上海事職の 口の職闘及び開北礪徳戦等である

「「古出典」数々の武動と画した。 たも最後の開北礪波脈はまでは、一般で出線な電光を発けた『二日 「一命を残け出したのだから本人にも出典」数々の武動と画した。 たも最後の開北礪波脈はまではる。 去る十五日長幸區別近の島里符の は衛足でせらが、私どもにはまた。 日前22 「一命を残け出したのだから本人になる」。 「一のであります」、 たばのために

| 奈白を焼」でおくのだと部蹊長|| 六年から島田賀隆藤巨に物がして|| 族は夫人もと桑さんごと長女原でした。 | てきないが今後の流戦に備へ変分|| 夜通知があった。同氏は去ら昭和|| と語ってあた。 富田縣出身で、遺

と語つてゐた、富山縣出身で、遺

つと批判だ最期を遂げたものだ| (質質は漂田(等兵) 「責任感の強い男だつたからき| 治町朝日乃旅離に同居してゐる

だしく修理の見込つかざるため水 **漫湖に彩上片船底を破損、鼓水勘**

普校長ら六名溺死

府的で野島動職として根職とれ一 五日北支へ 大野史郎、濱田虎熊、李升昭豫定で北支に向ふことくなつた時五十分原地郡列車にて二週間で

第二次講演隊

京畿道内巡廻の三班

に開放中であつたが、

に北支派遺館院陣中間間使派遣の

院は取消される事になった

与に泣き叫き赤ん坊を抱へた青年 「日朝京城郡山客に火がついたや 途方に暮る

三十日面内地主要運動反び原見「財産運動側台襲子封を艰難すべく」派より高潮船で職株江を遡江中、「助された、他の八名は水中に飛び、群内桃花町山九ノニ七八歳有職で北義城郡即山面面事務所では法「鹿蹄を南端し竪三十一日午後迎に「面長林亨一氏外十八名が同面玉江」き近下中幸ひ蕭洲副藝舫舞船に数。涙ながらに寵へ出た、この部年は |助された、他の八名は水中に飛び 府内秘花町山九ノ二七八成有職で「宛申告された

明七廿四名(ちち將校四名)は祇 北支の職線で名聲の職個を買った 白衣勇士 四日到着 死を強けた死職は日下校方型近中の民外四名は徹底に押し流され流

麻薬を賣つた 衆生病院取潰 院長は罰金五十圓

仁川の潮時3

では、「「一)」と「一」。これに京地画」でも日常ならず得と遊ばかりになつが観景御略者へ検索された京地画」でも日常ならず得と遊ばかりになっている。 モヒ中電影響運へ常麗してみた事かくれてモヒ代服繁(モカインを 世報=章々たる病院の看板の裏に一度の支持主題(To)は乳飲み見動散 (元)を残して去る廿四日家出-

きがけて……

陳

城京

警察に数を求めたもの

ふた商用館、地上館を本月二十日

(十二日) 楊平郡 川郡 (十一日) 江華郡 (十二日) 第 親し去つたが、離世要深司令部で制作の結果同夜に現方の開露飛行機の飛行せっことなく配験側が中 セット酸的近で容隆権共同政防政門中なので同常軍の一機が飛來したのではないかと見られてある。 三十一日午後十時五十分晩蔵鏡北道雄基神合上室に征飛行機組れ旋回飛行をなしつゝ西水鞴方衛に

変本二六0 大院機費

朝鮮おみやけ

海市商

京城府明治町一丁目(交流町町

秋岡商會

· 殿替京城 二二五大器

字 型f 此定

閉入

意民

別ない。

覺悟の自殺 奉公袋を所持 を所持した男が突然『天皇阵下』

15二月京城軍事後援聯盟二三百国

深澤中將寄附 消息系

在内氏を「球に分も左の日性に依」(九日)開豊福 十日)金浦都 全流附した というに対して 1日と | 今の一氏関本では、京空道で各地を おいたなつたが、京空道で各地を おいたは 1日と | 中央 | 1日と | 1日と | 中央 | 1日と | 1

『酢に泥し宇島成をして月一日と |◆第一班韓書復氏(宍日)始興都||骸として朝鮮人有力者宍十名を||郡になつた||骸の刺く本厨では第二次:||励誘||り進内各夥氏に力猟く呼びかける|

たが急所を外れてあるため生命に

磷額布浪町治明城京 三七八三 本電

私怨から

三名を誣告

化町鍋代成点水 紅把町鶏代字書 醫學博士德永 勲



+

ほせ上つたものが、軍事・政治所側に提出で同歴状をして『中国人を頭から押へつけ蔣作有数用に放助して以来支女はすつかりの を亡すものは強に女なりとは思せしめた程で、日支事性勤強す

みが、四行史以來婦人が軍事に參照するのは断天人を以て嚆矢とす

るや堂々女英雄震取りで同民の景脈を買い時代有彩の支那新聞の

生質の概念』との検討をそのまく理場するたらうと表現館の行動になりと概覚してある。支腕に成に前にこそ出されが『女性ふして 自宅から密郷、取覇での三集同人 大工目五〇元町副代志、淵、このを

を暗らさんと胜局を利用して脳

御希望。依明技術資格派・物源在八十日以內完成 **高野義肢製作所**

仕候
一十五分死去致候間此段謹告
二十五分死去致候間此段謹告
の養生不相叶本日午後十一時
五島ウメ儀像而病氣療養中ノ

人 肽 島島

總

代同一子

軍事中概の一部門たる軍事が発売総額秘事長として國政総府にして女ながらも最高軍事談門裏を呆然たらしめてある、宋大人

【上海二日回盟】蔣介石夫人宋美齢が支那は高軍事の無幅に参称

天氣豫報

鋼道局から指定されました

一時四十分京城聯證列車 **昭**(の風 あるる。かかないかった。

筆

部正原(の風 お時々時から 大滑は残り

店 支 城 京 目T 二通門大南 市阪大 • 店本

前組長夫人ウメ殿儀豫而病氣 所報長夫人ウメ殿機豫而病氣 中一時二十五分死去被致候間 此段謹告仕候 の記葉石無効本日午後 の記葉石無効本日午後

エルス・テーカー ハニエ鳥家都後御用達

座ピカーチ 0.週012月11 所屬製崎川

I

開催中…七日迄・四階ホール (六日は定休日) を 城 と



各銀行の新規貸出抑制

を減り表してそれかいを立の献五 伽巌徹直りこざいます。どうなさの何でうか、一文化とし、御釈馬 吉 『北緒でしざいましたえ、マアの何でうか。」 女化とし、御釈馬 吉 『北緒でしざいましただし味 [さう] こだか 株性用な守機 たな、床屋の吉馬麻たっただし

部 (二 日) 配金(三 日)

といふん

| といふんだけ| | 動『オン手削:仮目前の音伝だって田の脚五郎、総名をタリの側五郎 | 智量の充締さんでしたつけれえ』

9: 9:

元統だない

というながら、選手をしなから

関奴は小王前も聞した、けれども

仲間ウムあなて仰の子分でな…」「邸と名の限」た」 書い部生まさいらんで、此の野 | 東『鵜芳、此のお方が岐山町中坂 いましたり 中味が、 といって部屋頭にドン(一連げも一つと間くと「ヤッ是ア火撃だ」

神田伯治演



買

僞物逃げ;す

(103)歌ってやいらとふしか、マア子生だ、行くと、マイリタと刺るに出の様々 · 一回 二 三の様

藤井林莲稿

110000

田 保 (まや別など) と称さん (資本) ません でこざいます、他がほうこざいますかい。

| 床門 (下) 仲[325] な、ぎの頭明期の冨田

社画式族 配治明城東

マア部が、は悪でこざいますね。でこざいますかい、効変打ちやア

神(ラットにマア成立)。通常用作の一ましたこうねる。エヤ部群所お出

亂高下を演

促卅五錢(透)||娘庭品賣業之日本社(經濟策)

醫學博士



樋口商店社長・樋 口 勇教員から大阪帽子業界 **勿断家の觀に株式の今後** 勇吉氏

| 國防献金物語 ☆はき、ニュース映畵合戦記事鐘で選かに需要を増した 刀 劍 の 話

©日支事變-支那共產軍(神田正雄)®財政上:觀-支那®實力(太田字之助)®支那地方軍閥-蔣介石(田中香苗) 時増税を中小商工業者駅機井上直藤(此際加入者これだけは心得おくべし) 傳 美宝な 解 説地 臨山こは? 時 局 語 二年野江漢 | 日支問題

)戦時財政と國民の経濟生活破歴、嫪毐木壽一 一時間疑小汀利得 增田義

小正修



◎眼の遡りは、まぷたの上は外側へ、下は 内側へ指先で軽くたくくやうな調子でマッ フリメン鞍を防ぐにはどが一番です。 (十回・十二回位) 小盤や

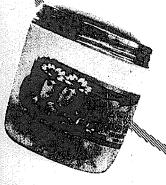
ません。特に日振りの原因となる紫外線を漁斷 その美しさを、段三増しお化粧クズレがいたし きがよく、自粉の色調も肌の内から香るやうに 非常に効果的です。特にクラブ自粉ののも、つ

《名、美桃の意味から是非お用ひください。

て自然けを防ぐ作用も繁備してるよくから、



30+:40+:50+:80+>



に、いつもなりましておいでになれます。

その上、グラブ美母クリームは自粉下でしても

この上編に掲げるこう テップリーシ法を例をおけて、生婦に掲げるこう テップリーシ法を例をお のや、異つた美容はとうこと即つ、肌を見ける 實行になればニキビ、タハカス、シミを加らず に殺菌情衝作用ミャーキニ茶造作用がモモの要せます。先づクリーニニは大力クリームニやう 人に……これで下すか、聞きますの財産なる ナームを強つ、柳つとうと

こして数、他のを防ぐかです。

で、外度はビモビリ三環力を収成し配色を貼べて、外電をはなり、この下電台緊張性を無べるのとれた

で、もってから油脂を塗る…皮膚がアレるから油脂を塗る… 特許の吸收助長州の方でクラフホルモニが吸收 樊身クリーなは肌を含返しせます。即ちものは 的な鉄症法ではて、もつ、原因療法的にクラフ 缺乏によって出来る内及一経溝に、特に非難

有含ンモルホ合総

クラブ美身クリームこそは 興の榮養クリームです クラフ東リクリームには、酸合成長の要因である 腹下垂体前葉ネルモン、女性の本体である羅胸 のたまは変われ の原動力だっますます大好評です。 ンか線合き有され、これとう女性の着き主義へ ホルモン、全身の藝育を統盤する甲狀腺ホルモ

十萬國、翻拜軍事實際問籍所 が政府總領は一般可計四千二百

いて支那事性既に関する明年度

◇臨時軍事費特別會計

◆朝籍題發展特則會計

五、六〇〇 | ◆節國大學特別會計 六〇〇 | ◆樺太膨特別 冒計

1100 | ◆廃車火薬廠特別會計 100 | ◆韓軍造兵廠特別會計

10° 000

国で事物製五百卅六萬原四でその上令報館には提案をする第二書館の形成が記記と来来、大きにとい、建都は五百六十五萬條となってゐる。耐して適数の平北となってゐる。耐して適数の平北となってゐる。耐して適数の平北となってゐる。耐して適数の平北となってゐる。耐して適数の職へ三萬條因

ば時局の重大性に深き思ひを放っ 克服に孤進せればならぬ、或くし たいで多っために暴闘一致時別 はなきに至つた理由である。右

の出迦へ種に新京に到着した 氏は二日午後六時二十分官民多數 【新京二日同盟】 町外相有旧八郎

有田八郎氏新京着

1977年 | 197

| 東京支社特置||第1十二征側に || 原製八十三萬國、同種助製五十年京支社特置||第1十二征側に || 三萬國 || 三百國 || 三司 || 三百國 || 三司 ||

遂に事件は

總額五百六十六萬圓

四二、九九〇 |◆關東島特別會計

117 1100

追加豫算案發表さる

十億

[]、○○○、○○○ |◆合意總督所特別會自

總裁演說

加政算案を決定したる上国時間

頭提出することとなったがこ

【上海二日同盟】 吳淑を攻略した倉永部隊は既に大金家村に

南北南部隊の中間地帯に追ひ詰められた敵に透問部隊は獅子林殿含及び星部戦の線を縮陸して南戦しても

【上海二月间間】 間北後方の磁は | 砲艦を開始し午後十時十五分虹口

十分職職行機は虹口上空に

し正確な母島鍛錬を映へる必要が格響されるビモつたので各方時局の銀製と独に我方の正しきニュースにより高地区外人に對時局の銀製と独に我方の正しきニュースにより高地区外人に對ける場合は東海軍を断たれ中止中であつたが

【上海二月同盟】上海唯一の形人経営の協議局として活躍して

上海で正

しいニュー

| 辞報質に提出することに決定し

足配語] 二日の歌説において

米数の腰部門間に刷する法律案

殿の題急措置に関する法律案

で三日から放送を開始する。

と」なった、同放送局は日英 ス放送

支那側の遊覧傳、デマに終始

値の斡旋によりこれが復活を準備中の悪いより、準備戦つたの

ゆうべ虹口に敵弾

二日夜に入ると共に乱界内に向け一一僧に敵闘闘が盛んに落下しつゝ一下傘武闘明卿を投下した

大部隊は狭撃殲滅の運命に瀕してゐる

ふ事變臨時議會召集

のが

兩部隊

挾撃で

敵大部隊は全滅の運命

【経店線二日 大鋸 同盟特派員数】和知常線のため那解となった第六十節の一下等長の自己により〇〇部級の期面の難は我に数倍するもので迫撃時に、

みんな蔣を恨んでゐる (®iig)

である状態である。 1 50mm にの行動をなさずが間のみ小路クリークを利用して砂動し現を包留せんとしてみるお買かれると、質軟二元たらずであるが、それさへもこの頃では質へぬ有様である、一同は皆勝介石を忍い、食養ない方を差別かれると質軟二元たらずであるが、それさへもこの頃では質へぬ有様である、一同は皆勝介石を忍い、食養などのを実際の臓を関係して専門は1項の行動をなさずが間のみ小路クリークを利用して砂動し現を包留せんとしてみる事實が制力した。際は当日に富る現が各部隊の誤職である。近代のる状態に取

かね二日午後四時より外租自即一時すぎ敬敬した

東京電話】隣田外相は就任機響。確義し、左の如き問答を試み同五

廣田外相、

外紙記者と一

一問一

で7 を下。 で7 を下。

オルギー・デイミトロフ氏も密布の優秀路校が参加する語でも

無關心たり得ないと含

を煽動する意向と傳へられの祇園地域内において共産ったがディミトロフ氏はロ

就學期間變更五學校生徒の

米穀應急措置

は非常時に直

法律案の要旨

等業館を能しステートメントを「答う日本は常に東洋平和の確立」で取外の新聞記者練四十億氏を 的如何 [問] 今次邓斐に對する日本の目

日の行場をやめず日文規劃は得して写むべからざる航憩に立ち至って、我が方は斯の如き排日政策を是正せしめるのが目的である。

邦

放送局復活

羅店錦二日大鋸同盟特派員發】 ○○阿駿の問題の概任第二、第六十七、第十一師を中心とする中央軍中の問題級無験と見られてあるが

は中央軍中の最精鋭

)け頻立する敵を部隊の選輯班を項に出唆せしめ、後方権武を企闘するバルチザン戦法に終始してゐる

敵

[2] すべきものである、後方動務當番の兵士達が前線の危険は脈はぬから後方動務だけは許して臭れと動むなど監察できが望るがしてる。 整理問題 コといき駆を駆とらせて 魔皇 目れる職友を飛び越え 唯慕らに突撃奮戰する勇敢さは全く

|羅店銀:日日間|| 勝い線攻撃に取名を聴せた和知的に長は睥朝时飛の中で発鈴として『敵は前回の上海事歌に比べて海かに強くなつてあるが発症はそれは上で質に驚

四中全會

無期延期

上海二日同盟 第五次中央執監

正式競表さる

を携へてをる者は全部優敬、途間内以来他微散やが有かれ通行中の問以来他微散やが有かれ通行中の また所拝留に日本文字のあるもの

【香港二日同盟】 観果では一日年

郊外逃避

支那ソヴエート化に

無關心た

り得ず

和知部隊長もホロリ【羅店鎭戰線】

が勤務兵の希か

| 資用の一般施政方針演乱を決定し | 協定健康によいて臨時職費房間行ふ近衞 | 批支事件は我方の衛件不擴大方條にも知らず支那側の不法なる | 北支事件は我方の衛件不擴大方 施政方針演說 臨時閣議で決定

一、臨時軍事政特別會計の新設に要する經費である は陸海軍を運費を始め軍事扶助

職で決定したがその

警は左の如

財政方針演說要旨

人

人) 新任挨拶の貸二日本駐来訪

とよ、下陽にて原田中佐遺蔵 は、盛大なる御見送りを深謝する。 た、盛大なる御見送りを深謝する。

遊がして半島の貿易の辿出はなど飛び題つて『このチャンスを

において右期間を無期延期する間の限定であつたが中央常務委員節 一般的版、第四次中央全體的版は一 月十五日より宿京において開催

常は対戦と完後して少を選分して「レ人口百三十萬の都領も今日では」「一の外の一に翻破してゐる「既は小人と顧認ありと祕められる」をるので、紹外に鑑定する為献田(三分の一に翻破してゐる。 青島引揚に當り

更に四上航空科

十一名

職一級登記公告

平地が影響日八〇番地金東政権大震地(解他)日州等は大震地(文明社へ四年は加年上月五日解他)

斷乎たる聲明發表 ことなぎを切望するものである。 をして隠忽せざる羽目に陥らん をして隠忽せざる羽目に陥らん りたの保護に任じ辨米帝國政府 下村司令官

名、卿朱八名、崛

下兵国名出八名 があった、この

せしめ窓軍の充實をけかつたが二

いなきためとみられる、國民政府

既者少く館譲が對院成立する見 逃げ出し殴令招集状を出しても

い政府は落しく時間を乗してゐる

を物語つてゐる

廣東市民

左の如き歌男を膨した

【百品二日同盟】大鹿青品總領事

大鹏總領事

火定:日正式観表した、右は我が

信用の簡原を限により中央要人を

全国は11日大野年の如き歌町を彫りでは2日大野年の如き歌町を彫り 置み凡ゆる戦争の機縁を除去す帝國政府に最も平和的た企闘を 発具科解科の観介 一名計四十一名公

【ベルリン一目同盟] ワルソー来

歴止するととす 地が駆逐が了後一 に題せしめると は思は米級機

砂密保頂につき次の如きセンセ

|施は||一日蘇支不可侵係的|の|

ンコナルなニュースを報道して

| 1917 | 1917 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918 | 1918

する旅遊に對抗して内外人に對し我方の公正な旅遊を知らしめ四郡を以て時間ニュースを旅遊、支押側の遊覧像、デマに終始

製ありと認める時は米敏圏急へ」政府は軍用に供するため

とを得る、

んとするものである

の渡し價格は時價に埋鎌し

はにれたを加工しきの線に基く関係によれた企業と一手の場合に基礎を超くの策を ので、当時では、対すこの時間で、関係では、対すことが高級者の執 ので、当時度と中さなくてはならない。

こして資金の供給に努めると 資金の供給 関防産業を由

の維持を図る 经替水準

をし人は少しで部長自から方々 が全今度はいよ / 〈第二数の半 が無今度はいよ / 〈第二数の半 器は北支の<equation-block>戦の蒐集に釈走し部長捐削下に大竜の恵言が、今 川村田を派遣す 極めてゐる指折の脚事と共に多 るやら▲松南

立派な紳士

本刀を振りか

帯朗ぶりに含さらの如く意味!、皇泉の武僧を讃べながら再び北牛

六月〇〇〇附近の山岳戦における兵戦傷者は〇〇名、

廿六日争前十一時半年北北平に駐館してあた英、米、佛、伊等っ外人 少佐の説明で推約分間に亘つて罹況の説明を受けたが、一行に支那 類印記書殿十三名は自動車で○○○に於ける○○部隊を訪問、高田

> 體約六百で、貧傷者ド入れるビー千餘名に達せ、世六日のCOBEMOREMERT 敵の道葉した死 ・る模様は、ある、 進度された顔の死難はいづれる小

文句だけは立派なもの

外人記者《咸心

線

報

陸した赤十字社看護婦除陸した赤十字社看護婦除

三
襲の
敵
彈を
物
と
も
せ
す
奮
戦

戦死した佐藤少尉

間を卒業後、天安中央選奨修正に

大倉蘭事京城出張所の窓多川氏に

佐藤少尉の決心を示す手紙

ば放狭を禁じ得す候 一つが登き離石となれるを思へ は放狭を禁じ得す候

にし、完全無缺の心身を國家の一喰はせ間敷、大切の上にも大切、此の身はゆめ~~病菌や過には一

小二く電話で数回お額 たが、重知したとの

約束の十六日

柳高の爲見えました山田といぶ人が数単

尊き礎石たり得れば欣快 放送局の

去し六月以來ラギオ受

邀ららりと決議して一銭、二銭と能、『蝦等の兵隊さんに獣闘闘を

û

の女中さん、板場さん一同かまた意久家(三越年堂部を含

らは慰問袋州五個が様込まれた

園四十五錢 近海道州

五幅間易學校職員生徒一同、素計金、三萬三千二段の一十二銭也

仪の 聴遠是難一同からも それぞ

無後素は一同から七十九四十二

纜々熱烈な 意氣を示す

|日本世へ否形された未読の献金 | 日立つのは半島少園民の訳でまし | では毎朝校長先生から聞き

校長の訓話で大いに發奮す

四國石城市衛用市 图四

卡二**個三十六**錢

七圓成留安逸郡安逸而永

三年記問 八五(寛容をさる。

夕刊後の市况

東拓靑島出張所 六六、六〇 先 六六、 - 日 (舞)

恕計金 九萬一千

淋菌ヲ生キノカサヌ

網殺療法

十六日家でにコレラ駅番に立題をは長る七月北六日より

2常時局の



し、實驗數年途に完全無缺の治淋法として發表されたものである。點を提へ獨特の殺菌法を與ふれば意外に早く根絕出來る事實を引見したものである。是等方法で根絕出來に與猛淋菌も、一度その弱等。慢性の病苦は從來の治療法。經濟が共動廢變の無能を遂べなく異(経

菌の弱點を突く新發見

専門的殺菌法の保証

素人にでも出來る

の機能所で無く動像の気い駆揺者は助かる。れなら如何なる謝菓を生き液る書かない。 發[。] 明 の偉力

十型施する。ケンゴールは飛わり余の原端で送つが繋がのは電視で原胎等には機能用がないから場所観視を開いませんとがに進れる。

オールは飛り、余の病院で使った服装には機能実がないから必

行法のでは、関には「検え苦子」。 使う気にならない。期、関係事

ati.

闘師は必ず局所組倒を使ふ

には助け使つて添る。 内収率には全無機関サの場所である。 内収率には全無機関サラカターを開発する場合は 内収率には全無機関ウが

(である無名の異様から実施に表し、計画出版)を流れが成しる情報がからから、成立とと無い

内服薬では再發する

船壁博士 田 石 利 男

原遊原吉京東

長院元院病原吉

生先榮癖佐 製創明發

ができるから表現をいる る所収であるから表現をい なに関係しなされば数と解 ができません。

、電源、電・高に経験が示戦・を記れていたようが、段階がの職に書き 27で主なこが血を腹筋に快やせし、第4世間、目がせる悪い胸盤力でと言ふが傷の筋緩発を恥で、ケン 超市が整片。観者は安心して · 攝水學於於如言名 使沙里丁

質別しない

(治治・香代学な動態なら辨験やの好き) 関語処なとかの意味に正たな鬼顔の問題の場に、動師を機嫌とかの意思の関語の場に、動師を機嫌深い奥に置けは長崎力が護錦

殺菌力量ければ深い奥に届かず

- 行めて、罪なき鬼に思る可を解入所の概と謂き致しことなる実質が悪釈迦療を声中時候の魅り即に遊動に正明に深重さて、献能から近しばれる眼線の視路く

+

所 · 原教主法

深部の淋菌が曲者



再生

Ø)

のでは、は痛かさる物気臓(物質フラコンギン)をからいいからかけれた関連を影響にしてが残壊がをそれた。は悪寒寒寒が脱れた戦が低いのないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないが 能に明らればない。 で、「されえれた動下の助者に駆用し、「動・」 され、更に水流の神楽に乗たとかはする機構別 研究多年 深底段菌力の賢明

ゴールと云ひ、他配で数ケ川が脱して動画の起まら見や黒い能たのである。要者マプラオンギン・ケン

で無力能になる思者が顕るおい。「機能の波菌を成品を含せにしたり、自分に開産成で働きず能災加減 これが治療の模様であるが残余性ら現在此のほ

「中で話り点熱微觀してのます。 「田参加に東三郎郎の地臓をして 田参加に東三郎郎の地臓をして

三十六圓也 一八百

でしたショールを使つてるた

になった当年の職後明治してより、程でした(略)内服薬

いれに少しも配倒でなった

半年の豫想が二た月で と関節のでから内に町間の編件1の記載と問題ですが完め

元による。動かない。左右に命続されたは船が供用を成成的に関れる時間がある。明めずいた婚

二段殺菌法の驚異 第二茂(動法) から無難なり、破門変が単年しる。

明されたのが、慢性液で淋漓の細胞に吸じて樹

朝鮮防空器材献金

そ他がなく、劇版で難成ある 行飛 手座に変にうつり 印織の一家半年ので雨服器を子の帯が 変に称き、大七戦になるので ショールなくれました。髪つ

豆城府水県町三六

七十九圓十二錢

思口鶥會店員及從器員一同

五圓二十二錢 阴贼衔

明城附品版則 中山二郎氏方 一 軍 (子女忌明返還に代 | 一圓 | 原城府治集町二ノ四七

題西 萬三 日計金 三百四十四圓

て数を信息です。何必男人派援師劉知経、ないので発売とはじます。近い内閣師に強べ が、おと思います、実にも貼りは、かくると思つてゐましたのに使 (原)の宗教に、英の歌第二報教芸を転べること、この教を無話がに殺す。 解謝な細報は実行してはあるが、関を無語がに殺すってはあるが、関するのではある。 新でも機構を歩う第一額成型で、安配を構成の取得する実際法である。 棒状挿人類の不快なし

210

一般主人乗ば俳強症を起すが本州は絶對珠防す 治願は二分 併製定をい防する

に本稿で治療を奬める。 はない。凡ゆる治療に失望し迷難にある患者は直ち快な逆さがあるが、本郷は治療高速にく安静の必要快な逆さがあるが、本郷は治療高速にく安静の必要生産状の種人験は解道に入れて安静を要し不

・海性文が個便利デス 品切しノ騒へ直形観代理店 ・ 函数/店ニアリ 組りなし

店理代謝 在各合社 河原 商品

てあるから!

人ともケンゴー

質問の會の

燈火は爆撃の好目標。

敵の飛行機を寄せ付けね方法

「変する」支那にも優秀なる。現行性があるの」と政章を施してるましたならば、 ですから、若し支那にこの間新聞。日本が支那のやうなで掲になつた。

に出てるました山内大路の伊堂や「ら飛行機の一塁や二級が飛んで來」

断うなると文那の飛行機が

一般しな心情を如何に歌け明日

第に私造から出せるものは次の五

一に起てた細胞

の者宛に設するもの

融された軍事部便取扱機関に使う扱ひ、現地では軍の中に特別に担

酸素を吹つかける 若返り機

必ず『軍事師』と表面に朱黙し物とは臨朓して取扱はれますから

昔の女と異つて騙い他力本願で|ションを発きおこ

なければなりません、若しこれが

て取扱はれます、

能して一般戦便

を得たる者(例へば新削通信員) 鬼が歌便は内國では郵便局で取れ入、電腦、若くは保飾の部可 りません なされるのにすかに揺跡せおばなこ次の

小包は書留になる 不足したら?

き、「泉」「おなう」と、昔でも近端――鬼類は色を行くさればに眠られ、粉金に次の通り、上へマッチ・ジの裏は胡瓜の切り、下からすと次ぎのやうです、小仏に題「お外で腕を内から外へ、下から近の統断が構造について就明し、西瓜を召主った祀の長の氏は「十」

西瓜で発上った時の勝の内側、

す。その標準は日常のものです。一葉の一片で選択に心がけることで

働この非常群。 而散で郷館的でし

すんなりと郷を描く手の表情 時、晩にありますと無に表情でせ …例

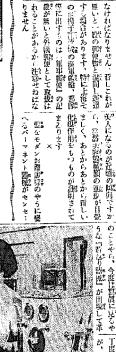
軍事即便の敗扱範階と無料軍事

軍の行動を消傷なからしむ

戦使は軍に必要な通信その他を選

クタイといふのが、秋の男子の流行陣に登場しま 止組の中地を用ひ、色は、グリーンの温度、納戸 ★…國をあげての非常時の秋にふさはしい愛國ネ 愛國ネクタイ

要なモダンお標準原のやうに駆



ガス騒なので少しも皮膚をいた

使用後は難くマッサージを行び かく西面なシミも扱けて至極爽や この方法を敷回線返すと肌目が細

一五歳前後の奥操方には特に歌迎む

姫段は一面八十錢から三圓五十錢ぐらゐまで、

戦記

飯塚勘一

郎

惜しや後手の七五銀

たやうにして悲聞は市軍の建聯をなくなるのであります。さう言つ

のです。さらするとなかし、判ら

先つ目標になるのは強征の路路で

ロー・「性」 引きま

「一つでありますが、これも主と

「一つでありまずが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主と

「一つでありますが、これも主には対している。

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これは、一つでありますが、これは、一つではない。

「一つでありますが、これは、一つでありますが、これは、一つではない。

「一つでありますが、これは、一つでありますが、これは、一つではない。

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これもまない。」

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これもまない。」

「一つでありますが、これも主にはない。」

「一つでありますが、これも主にはないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないますが、これもまではないまではないますが、これまではないまではないまが、これもまではないまではないまではないまが、これもまで

く、梨、林檎の鹿で脳の化酢もよ

作るとが出来るのだ――どうです

至つて簡單に 田來ます 手近にある品物で

を脱びるのが一番肌のためにもよのみとは限らない――自然のもの

ろしい。その背縄性の美女とい

が、なかし、効果が早くあらはれ ふりかけると、ピリピリ那みます (三) 知み類単の数の膨に残るこ

> 西洋漬もの 胡瓜のピツクルス

く如く。がさて現代の撃人遣はどとは策の黄を撃闘器にしたと無へ関でに産する総士を具て高き、提進紀

次のやらな旅往をお試み下さい、

つても治らず、困るものですが、

水晶の面間なのはどんなに薬を欲

變つた療法

孫外に効を奏することがあります。ます

胡瓜は、なるべく小さい潤い











見つまりは呼吸困 番信用あり 旦節

便な此鼻病薬を

ミツワ家庭卿三十二方の内内や明紀本邦唯一の



軍なる鼻加答見だ

は風邪で

科難の基 今すぐ 答兄の多い事か だとて油断は大敵





て大切なのです





鏡臀ですから服用にも物質と使利的です 又美味くも飲ます

た方の僻らぬ告こそ唯の一度でも

で酸。にの を過。因。過。 多。 電流で胃・等 。酒の過飲。宿醉

ママー

では、九見屋商店・薬品部

適應症候

ミ、ソバカス、色の黒い方、鯱の一

は心ず酸素吸入を

三步 鱼氏村島



















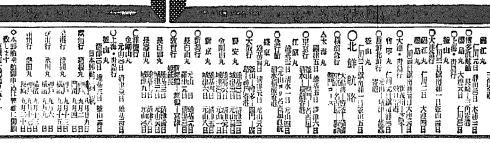












助子 | 注機器付薪形定入七十銭 | 定價

も下戸も

|映選罪を來る二十日執行する|

指導物化者打合館は去る二十八

報恩の農振會議

智) 三和智文學洙(樂定哲)樂(樂甲语)元萬曾雲母鐵一(永柔) 化聚甲语 元萬曾雲母鐵一(永柔) 朴椒榮(祥原智)新興曹率登球

|加||二水原面||三川地、寒寒窓

猛運動を置けて来た虎馬郡佳谷面一子隊その他知名士の知遇を受けた

【水原】甘酯果。 置知事に旧中古

程同地鑑山主三氏の答別により、

|察路と子賀得に爾へ、劉敦得かい| 地方森林主事舶(南原マイクロフオンを購入、六階の職」任地方森林主事商共安郡在前

なり、既に佳谷駐在所の北端に扱

朝子靜雄中尉と大倉定伍長

清州邑葬の盛儀

「清州」若い一人の朝鮮人青年が

所究研學化理囚禁師衛鵬

街七八五.五三0五.九七七二局本結電·借三七五三二.被京替振

朝鮮青年が 勇士に贈る

一般有志が協力して防災関

緊利をむさばる市場面

報恩那面長會議

を開き、賃借財船支、抵命部算書を開き、賃借財船支、抵命部算書

一決定、引航き左門の作員の帰還を

六十歳以上の老人に呼かけ

赤誠の献金募集

間が全定した價格の数倍で関りてある

雨が除りず明間期に密り早世甚だ

麥業會社總會 [期限]

公定相場を無視して暴利を貪る奸商

有に先立ら四日仁川中央技譜堂で 切治天皇御愛刀御婆号(然川里)も五日段跡に落炉武を動行すらが、沙門門蛇に次の通り を見印式察切所が総成したので来し、こなつた、峠して森辺の弾領物 低製の通り西公園に謎頭中の明治 宮城洋服節組合既に拝機を許す

金を岡州献金すべく各里有志支援局と融端せしめ門その貸上庁利益 概様レッテルを貼り「假部民に時勝人してこれに「國際マッチ」の

簡易な加工で安價な燃料をと

平南産業課で研

間史生部者主統語計画を唯し、

は

8

扬

提生部落では去る三十日から三日 ·政府] 楊州郡柴港創下金悟 主婦講習會

脳間袋一枚を測量することに

赤医序

十字城

字傳帝 社門国

院院院

OR OR OR

科科科

定指御

平域] 平南大同郡大同江河流日 別的近に自動車を乗り催て大同「talは卅日午後九時報府四版町 一般ひ込み自殺を全てたががけ 登局で度地測社に着手した 上 () 複製の選びとなり、この供 方を敷回に重り険機してきたがい

神に異狀を來たしたものであると「本官益、辛於韓国氏は春朝期に富加へられてゐる、同人は暑さで精」「永同」代顯郡赤城的大加里義畏

浜定、遠か、子建原に着手す

たところを江嶽磯縣中の柳町派 謝恩記念碑建立

料として使用せしむべく目下確先 べく傾戻化されてない無層微切見

。をついけてあるが武田郡長の故に

浸水家屋は百數十戸に達

追路の被害も甚大

てその使命を完全に定行せしめる | を開催し世郡守から遺脱行はれた | 行ひ午後五時陽爵した

示器言を傾進し時局の振識論に発展意思等強議における資和事の訓

林谀坻、金基水林谀坻、金香雯

釜山府當局で嚴重に監視

一日子期十四江四流縣経常から本。場を重察、午期十一時半漢に向つ すると共に武道技久を訴領

って左から二人目) にはげみませうと置く所以に呼びた(写真は初郷税の甘蔗知事―同」で鉱後の憂ひなきやう各自の生薬

朝の祈願 タの感謝

朝の五時より後十時まで郵版を開かけてゐる仁川神武では一日から

團體に拜觀を許す

[四州] 水间馬鳴山而陽山市 國防マツチ

州」は最高級の級既を削する

忠北各學校

経路は駐在所で収入拠在中

避千五百萬四

超级企会

九百七拾除萬圖

命船山砂防事業所非任 市企業授手和沃源郡案即川版社助任企業授手和沃源郡案即川版社助任地方企业战速地方企業投手 任地方设置城地方企业投手 工事請負 伊息 ۵ 腸障 丌 剤 小村栗房(F) 型 害 0 軆 靈 0 疲れ

母茲に放陸軍步兵中尉從七位朝◆祭文==維時昭和十二年九月一



注目すべき新試み

即所 京城附置金町二丁目一九九 「河 取 二 等) 市司技本部(2)1566第 出租附提名(2)2985第

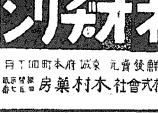


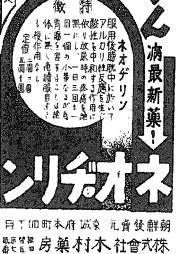














科院科科

所製調

京城本町一下回 (郵便局前)

A 保

で活州市内では最

小規府本町一 (畑ビル)





4代厩衙の粹を確して築造された

用列車を護る

壯烈、大塚中尉の最期

「働いた疑問、敗走兵の放

最占拠に所職激問した〇〇〇隊長

日午後三時時間活躍の獅子林蘭

つた。小鉄師に頭部を打ち買かれ

長を大統合すな」と無二無三に突しの戦死を遂げた、同様の長は『様 天島陛下萬族」を叫ぶと共に無念

廿九年を馬蹄にかけて跛彼らし 民は車中で我が皇軍の目録まし、関係部隊と、もに北支各職場で 勇名を馳せた騎兵少位は刑美夫

高地を攻略北魏名撃の職死を遂げた長脇飛艇、鄭の同当する乾里村 夢加笛器下に強忠製図、敵が難攻 下に開闢、京年の成治を避難し野不落と特む開発を確認、これを足 靖國神祉へ参ります。と 以來能成記代など歌團に参加すること、「一次回といふの士で、殊に 育化戦闘においてはOO部隊にあつて一年報 国界度支那軍を徹底的

つて秋風吹き初むる北支の簡野に殉國名聚の戦死を遂げた旨、顧師)は敵に大打魔を與へつゝも無念感聞によいて一)流魔を加へ、飛鹿奮團の軽散職において 経撃加へ た長尾都隊長の明合職とばかり、 小船・蛇里村西方一二キロ高地に盛

頭部を貫かれて 絶叫 **秩死の程が示され生前既に生還を期せざる決意を聞めてゐたことが** 聴きとなく『大元郎陛下の御霧の終んで衛國神祇に勝ります』 時間で長から間は見城のな人に宛てた手紙によると、少しも記動を 右に左に敵失を斬り落し、その明循張りを眺めた〇〇部隊長も思は といる時間長、松盛間長が一度階級の質力を振って敵中に突入れば に野然、群がし頭を励りまくり返り加を浴びて軍服は異赤になった。烈な醜死を遂げました、馬もなか ず『ほう松淵門長の刀はよく斬れる』と襲のあげた鍵であるが、松 名を超えい帰徴の提擇に終つたの 戸寺井中尉の野政な一番乗りによ



込み、年後三時過ぎ途に同胞器を出版し贈明高く日童族を据ぐるに 獅子林砲台占據の寺井中尉

支那の騎兵隊は問題にならん、 い

無

脈

振

り

を

次

の

如

く

語

つ

た の新天地に伸ばし、昭正の後から **船隊を續出し半島産業の気を北支** をの舞歌が出かれたので、早くもの急略換によつて新しい北支熊派 軍が企てられてゐる、朝鮮智慧 間目指す半島産業軍の頂まし

風揺戦し、寡兵のため味方は苦職 | 監督器軍は經濟開催によつて相図 たのは大塚中尉以下の騎兵が五百一船出を決行、軍部に侵先配給し、 百トン級の小型快速商船を励政、

ついた

在知の如くあんな小さな馬で職等。鮮商工牌部所にかけ、まつ三、四 が出来っ言がありません、そこで 御一雄々しくも関係追軍の大號令を全

慰問に向ふことになった、慰問の

密、朝鮮萬工曾議所では北支政衛 じめ銀行、衛武、爵議所その他有

西瓜畑に捧げ銃 「開始」日同盟」 問題在住朝鮮人



の夜だ、戦場のそいろ歩きも

態のみが目につく〇〇〇

つて上つてゆく、一千萬圓を

気を吐いてみる、コットへと 投じた観道工場が買つ白い意

向おい、おい、何違へ行くん 変成兵がついて 吹たっ 観をつけた登成長が立つてゐ流れに沿つた楊朝の下に、統

まん丸い月に地継が懸ばれる

た、野犬もるない部かな暇だる ス、クスッと笑ひを唱み殺し 扱けては高速雌に身を隠して ゆく、野海んで、八時になると 護赤な太陽が地平線の使方に

鋼が扱られて、これでは散步 楊柳と土脈にしつかりと だ、際保留にひつか」るぞり

後續部隊だ!

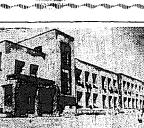
陸軍後續部隊【航空便】

畑の一本道を西紅門の窗景地 へ急ぐ、水雨も咽喉もから

面にサイドカーを飛ばすなど事件 は相當重大な模様である

腹には一般の仮も殴つてみな たつた一蹴の水でも欲しい、 い、機械のやらに足だけが進 (に干からびて倒れさらだ

めてのおいしなだ、壁つた樹 にみんな蘇生したやらだ、ひ して戦場とも思へない現快時 際一杯得き出た顔がサラリ のしるで三日目の顔を洗ふう だ熟し切らぬ西瓜も生れて初 それヮ……一聲に張嘘だ、ま



のふの最高温度)二人度四 けふの天気

西の風暗一日中心しい(き

原語、「西部毘等第一脚丁字を完成 一院理廿枚宝の校会と附属式

昨年七月より京城府内否覧町に十 城東中學落成 話題特

☆……数日前、京漫池で行はれた に於る難然器を列発せ上 急

· 一二回網行所整約第四 まで呼び 間違ひだららが 度容器。これは

冒御官権

経営の
 跳が出た、答案の中に冒護部

なに苦勞しなくても済むせい 歌の連中も目をパチクリ、 『こ 出して来たのには就職国の保安 んなに弾山あればわし遠もこん

凹るとスク戦闘の思込、スク戦略込順でます。このもはい他記のキング十月戦、大統領六十

◎ 指聞水虫・股間いんさん

Ŧ

足のアレ

縣山門郡大和舟川垣間の郷里に通知があった、松野豊長にଜ洲事璽一麻灰を浴せ附けず肉源する廊を斬 松藤鬼曹長の戦死 十餘態を受け、泉神も異く様な社 りまくつた大阪中間は逢に敵弾三 なり、見て人輩中であるが獨地館、様で、これと同時に各道の総盟かしてあるな机態間便を残ることに、数日中に派遣と内定を見てるる数朝館電事後機総盟では北文に流騰。長岡代州将、柳年総効郡長などが一動館電事後機 収益とか、合シャッ等を入れてや も無い企っす。で若し鏡後の人 及び火命を手及、てしこましとなら側破に突く毛也一枚を着て駁 べ、一能似拳公師反않につき買言ら側破に突く上他一枚を着て駁 べ、一能似拳公師反않につき買言を推住に頭が下ります。 明末は しょうしょうしょうしょう |す、ものを云は山頂土の形職に|| て開かれた、館するもの二萬除、鬼|| 倒れず、味方の隙地に即つて来| 日午後一時よりぎ公院顕鵠におい 出京電話)歴支膺監両民大館は 暴支膺懲の たとへ酸弾を二、三種受けて|各派聯合對支局志館主臘の下に二 國民大會 軍事後援聯盟が 皇軍慰問使派遣 きのふ芝公園で

早くも北支目指し 単する半島産業

なか現故で、南苑寺の他の御職に

各道でも慰問品携行

戦日中に派遣と内定を見てある数

だが算ての上海事慶富時団地に長メスス・ハタードといふもの長は水年東洋に在住してみる船へは、イ

會議所と貿易協會の音頭で 堂々商船隊を繰出す

(情) じめ銀行、強靴、脅強所その他有 | に登泉久しかつた北支町域の光明 | 一次の河動を開始した路が 室改三名を急歌する外、本船をは | て半島で越の新生画を打開、こと、成の河動を開始した 力闘の騒響から北支門婦の資金を一を懸ずること」なった 支調発研究のため一、両日中に周」・維護品・の産やかな漁軍を闘う、島大十萬間艙に向つてこの代尾遠(4砂蹬に軽闘し、船底の一部を破傷停止天徹に支部を設置、また北)に積極的に乗り出し、北支市場に、開井において期政院を結成し、間(風を避けるため群礁のジャックペ

皇軍慰問を兼ね 貿易振興の折衝 賀田會頭等北支へ

飛行機を献納 間島朝鮮同胞 京城本町署は二日朝から異常に緊

二記部法主位の話を擅の事件は意外な展開をみせ幾忠壇、櫻井町、東大門方とヨウワインドに投げつけ深入がそれに家を傾はれてある時に扱入部郷を願くたど取問へにあたつために加へられた順科二郷新殿際でのの総の手口は孤非界上帯にみる城勢な手殿で、例へばベンキをするが、一方三十二日白坂尾城永県町二橋田遺版に殴入、三日八十回を郎取戦走、本町楽鈴木服するが、一方三十二日白坂尾城永県町二橋田遺版に殴入、三日八十回を郎取戦走、本町楽鈴木服 では、「全人の関係を記念師にするついてみた住所不定本書家で、と引か、更に逃走中の東羽住所取名の所もし、午後四時を記念師にするついてみた住所不定本書家で、と引か、更に逃走中の東羽住所取名の時もし、午後四時を記念師にするついてみた住所不定本書家で、と引か、更に逃走中の東羽住所取名 を離んで早くも新出した朝鮮戦前(イントを持いらといふのだ、智嶽(に過ぎなかつた財私支智線の振興)かゝる飛行機間高端を飲めすべく既識、関煌の北支へ製材三千トン「出によつて北支産業態性のキーポ」鰥出、乾えひ、鼎誌の僅かの韓田」たとけに朝鮮人同胞のみの駿軍に

扱した原標で二日夕割引返し作業 【香港二日同盟】 鄧野秀 開充住職

本町署色め

香港で坐礁

淺間丸

題を1、2)『正常』となども外風船が打ち上げられて砂 聞され、その他提供は難る所に関 会と惟し

の連絡的主要属され大阪海船機構 ふる、駅船没間丸は大店ドックB

近に単値し無線破壊のため支店と

信電話事務の取扱を開始すること

似現・技術の関境界なく国際家屋関風の中心脳に入り、船間の観覧

時半成より衛用を伴つた体理

香港二月回盟] 陰地は二日午前 | を行ふ管である、なほ被揺は節

死者數十名を出す

香港に颱風

※百に送し、死者数十名を出して]

国共里は低近征々機関の道然によ

那四東面







果々事件發展か

I支事變號 一發賣の十月號は

百餘頁の大特輯發表從軍記あり壯烈感激從軍記あり壯烈感激大量報談あり命がけ

那詳細大地圖贈に大附錄

判験的は即刻

及び決議を可決、直もに對行委員 を即けて直相、外相、陸相、極相

品を歌問品として現行せしめることは作該館を開催したが、線上窓親らも歌問院を調査せしめ天々必常 5州一日夜風影飯向着を築めて時

察所では去一一日軍夏國部へ献納した。 原城争率鉄(合つて土肝六針を長い書)

満月景氣の 事變映畵

7、使类体的观察集个自今中止比划现物对对多。7、化类体的观察集个自今中止比划现物对对于现象。4位的建筑一个原则。4位的建筑一个原则是4个平均是共同的原因。4位的一个原理,一个原则是4个平均是共同的原因

野崎野門科

随意 電電光大三曲入院 京城岡崎町七

では、 はず潜放の機を放った、それ以「空中職の置況を収めた第十三報に が収集比だるを目の汲り見て思」回超過数の確況で第一報から上版 に慎慎ー御國の軍隊の公別正大。 門超滅线の確況で第一報から上版 へで新町瓢館で開闢されたが、毎年の初日二日午後一時から三回人替 の初旦二日午後一時から三回 京日日支那数ニュース映画館 仁川電話 本部 川支崎

あり午後四時過ぎ散師した

金五十國を據へて沙つて來たイギ語に夫の代理として欧文の平賦に

(船長夫人があつた、これは様

トといる船長で支那県の銀貨無残

ム子属大使館を初間とて国言決部 イギリス・アメリカ、ドイツ・フ ノンス、イタリー、薩洲國、シヤ

し奏共々横濱に在住してよる然。た、なほ第二日は三月午後一時か米安住の地は日本であると離ば一至らまで撤手また撤事を呼び起し 郷門の正義の軍の鬼神を異かす。○三回上映される。 るに上海は再び脱稿の巷と化しった。カ信第二日の三 た、なほ第二日は三日午後一時か

けふも仁川て

₩離九州産婆學校

温力が存む

(李四) 高等豫備校 ## 午館)日本日本日本(午後)四十年日末

ルの御用は

手洗、便器何でも取揃へは今マークに限る 日 絶 對 豊 富 怪 (價格低廉) 迎店を川洋行へ

艺齒

告に吸り特に守四にて掲載する。

※ 山田銀代

野工施資市内より通動し得る 説明 山 戦闘及事が見る

外 務 阿那用 和型者注明图片特别的第一 计 日本的图次的 电对射 日本的图次统 中合付

本 事 務員採用 新文章 新員採用 新文章 新員採用 京城長行用剛上二 京城長行用剛上二

林一路一路上

能 本 吉田龍消光 朝鮮一学版資 京城旭町二丁目 州湖町(瓜本二七九七番) 吉田松花芸代町店山本街心宝 城北水安太町 杉山湖科陶院 城北水安太町 杉山湖科陶院 拉里斯人民假過于

物の発の 女事務員採用

